

# 将来の小学校の在り方に関する検討委員会

(第3回)

## 議事次第

日時 令和2年6月26日(金) 18:30～

場所 市農村環境改善センター 多目的ホール

### 1. 開 会

### 2. 委員長あいさつ

### 3. 教育長あいさつ

### 4. 議 事 ～学校規模と子供の教育～

#### (1) 村山市の学校の良さ、大事にしたいこと など

保護者代表 袖崎小学校 能登委員  
大久保小学校 軽部委員

#### (2) 教員から見た学校規模と子供の教育

富並小学校教諭 秋生浩子 氏  
楯岡小学校講師 伊藤紀子 氏

#### (3) グループ討議、全体討議

#### (4) 委員長まとめ

#### (5) その他

#### (6) ふりかえり記入

### 5. 閉 会

## 検討委員会 会議等スケジュール

会議開催	年月	会議等内容
第1回	令和2年3月24日(火)	<p>～イントロダクション～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員委嘱</li> <li>・委員長及び副委員長選出</li> <li>・委員会の概要について</li> <li>・資料の説明（小学校の現状について等）</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> <li>・意見交換</li> </ul>
第2回	令和2年5月29日(金)	<p>～学校の長寿命化と村山市の学校～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山市の学校への思い</li> <li>・学校施設長寿命化計画について</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> </ul>
第3回	令和2年6月26日(金)	<p>～学校規模と子どもの教育～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山市の学校の良さ、大事にしたいもの（2名）</li> <li>・教員から見た学校規模と子どもの教育</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> </ul>
第4回	令和2年7月31日(金)	<p>～地域と学校～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山市の学校の良さ、大事にしたいもの（2名）</li> <li>・小・中一貫校、小学校統合で大事にしたこと</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> </ul>
第5回	令和2年8月	<p>～アンケート調査(案)の検討～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山市の学校の良さ、大事にしたいもの（3名）</li> <li>・アンケート調査（案）について</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> </ul>
第6回	令和2年11月	<p>～アンケート結果、答申案づくりについて～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村山市の学校の良さ、大事にしたいもの（3名）</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> <li>・答申案の原案づくりについて</li> </ul>
第7回	令和2年12月	<p>～答申案の検討～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・答申案原案について</li> <li>・協議、意見交換（グループ・全体）</li> <li>・答申案の決定</li> </ul>

## 小規模・極小規模のメリット・デメリット

## ○学習面

## 【メリット】

- ・きめ細やかな指導ができる
- ・個の学習活動量・発表
- ・個にあった能力の伸長
- ・自学力（複式学級）
- ・他学年との交流
- ・発表の機会が増える
- ・ICT等教材が個にいきわたる
- ・学力向上しやすい

## 【デメリット】

- ・多様な意見がでにくい
- ・手がかけれすぎることもある
- ・人間関係、学力の固定化
- ・競争心がなくなる
- ・集団学習ができない（合唱等）
- ・変則複式のデメリット
- ・教師が学校を離れられない
- ・教師の思い込み指導の危険

## ○運動面

- ・個々の運動量が多い
- ・指導の徹底一個の技能伸長
- ・異学年との交流ができる

- ・集団・チームでの活動ができない
- ・得意・不得意が明らかーやる気
- ・活動の選択の幅がせばまる

## ○その他の活動

- ・全校で取り組む活動ができる
- ・個が様々な役割を経験できる
- ・教育活動が柔軟にできる
- ・教師の目がいきわたる

- ・指示待ち行動の傾向
- ・規格の多様性が不足
- ・人間関係のくずれが尾をひく
- ・清掃等の個人負担が大きい

## ○生徒指導

- ・児童・生徒理解が深まる
- ・暖かい人間関係
- ・問題行動・不登校が少ない

- ・序列化の危険
- ・人間関係がこじれると修復が難しい
- ・大きな集団未経験ーもろさがある

## ○人間関係

## 子供ー子供

- ・互いの理解・思いやり
- ・信頼関係が築き易い

- ・固定した人間関係の危険
- ・人間関係がこじれると、解決困難
- ・社会性が育たない

## 教師ー子供

- ・目が届く、良さが見える
- ・信頼関係、安心感

- ・なれ合い、先入観
- ・相性があわないと苦しい

・かわいがる時間がある  
保護者—教師

- ・手厚い連携ができる
- ・意見交換が容易

・教師の目をうかがう子供になる危険

- ・なれあい
- ・こじれた関係の修復が困難

○地域に根差した教育

- ・地域文化・自然を生かせる
- ・学校行事等での地域の協力
- ・地域で子供を見守る体制

- ・地域の良さが生かせないほど小規模
- ・中学校に引き継がれない
- ・地域の期待に応えるための子供の負担が大きい

○その他

- ・地区内のため登下校が安全
- ・学校運営に小回りがきく
- ・教員の学校事務量が少ない
- ・教員の多忙感—少ない

- ・単独の登下校が危険
- ・学区集金等が割高になる
- ・井の中の蛙になりがち
- ・教員の公務分掌が増える